

海外でデザインをどう守る？ —世界の意匠と模倣品対策—

わが国の売れている商品やデザインが海外で盗用される事件が相次いでいます。時には大きな損害を受けることもあり、デザイナーにとっても他人ごとではありません。企業は海外市場で自社のデザインをどのように守っているのでしょうか。

本セミナーでは、各国の知財状況や企業の模倣対策について、事例を交えて紹介し、デザイン（知財）保護の実態とこれからデザインをどのように守っていけばいいのかを一緒に考えていきます。

また、日本の画像意匠の動向についても、大阪大学の青木大也先生をスペシャルコメンテーターに迎え、紹介します。

1. 各国知財（意匠）情報

石井 隆明 氏（弁理士法人藤本パートナーズ パートナー / 弁理士）

<プロフィール>

主に意匠と不競法を専門とする弁理士、特に関西圏での意匠の普及に奮闘中。youtube でも最新情報を随時配信



2. コクヨの模倣品対策

黒田 智子 氏（コクヨ株式会社リスクマネジメント本部 法務部知的財産ユニット ユニット長 / 弁理士）

<プロフィール>

メーカーで知的財産管理全般を担当。小中学生向けの知財授業も行い、知財マインドの育成にも取り組んでいる。



3. 日本の画像意匠をめぐる最新動向

田中 咲江 氏（CPJAPAN 総合特許事務所 弁理士）

<プロフィール>

知財業界に入る前は、アパレルメーカーのデザイナーとして商品企画や海外縫製工場での指導管理、知財トラブルを経験。2009 年より知財業界に従事し、現在は主に、国内外の意匠及び商標に関する業務に携わっている。



★スペシャルコメンテーター

青木 大也 氏（大阪大学法学研究科准教授）

<プロフィール>

知的財産法、特に意匠法や著作権法に関する研究・政策提言を精力的に行っており、特許庁産業構造審議会意匠制度小委員会委員を務める。



2025. **6/26【木】** 18:00～19:30

会場：大阪デザインセンター + オンライン

参加費
無料

